



2022年6月6日

BYC2022実行委員会

第8回ボルダリングユース日本選手権倉吉大会 大会参加に当たっての注意事項（選手・トレーナー向け）

この文書は、大会要項の各種注意事項を補完するものです。必ず大会要項も当日までにご確認ください。

（大会要項）<https://www.jma-climbing.org/competition/2022/byc/>

○BYC開催にあたり改めての注意喚起

6月6日現在、緊急事態宣言やまん延防止等防止措置等の制限はありませんが、新型コロナウイルス感染症の流行は完全に収束したとは言えない状況です。

参加者および来場者にあたっては引き続き十分な感染症対策に取り組むとともに、大会にて実施する感染症対策に厳に従うようお願いいたします。

なお、重ねての案内になりますが、下記に当てはまる方は会場への入場を禁止します。

- 発熱（37.5度以上）、体調がよくない（発熱・咳・咽頭痛・味覚、嗅覚異常などの症状が続いている）
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

○会場へのアクセス

1. 大会特設サイトをご覧ください。

<https://www.jma-climbing.org/competition/2022/byc/access>

2. 駐車場は下記の図をご覧ください。なおいずれも数に限りがありますのでご了承ください。





公益社団法人

日本山岳・スポーツクライミング協会

○持参物 ※すべて必須。トレーナーも同様。

1. 上履き および 下足入れ袋
2. タオル（コールゾーン等の共有の椅子に敷いてください）
3. 筆記具（ボールペン）
4. 新型コロナワクチン接種証明書（3回接種後2週間経過）
もしくは新型コロナ検査陰性証明（PCR検査：来場 72 時間以内、抗原検査：来場 24 時間以内）
5. 本人確認証
6. 不織布マスク（その他の素材のものは不織布マスクと併せてご利用ください）
7. 手指消毒用アルコール液もしくはジェル
8. Metellもしくは健康チェック表2（記入済みのもの、該当者のみ）
9. その他、競技に必要な用具

○公式掲示板

1. 公式掲示板のURLは以下の通りです。
https://www.jma-sangaku.or.jp/climbing/temp_results/byc/2022/
2. 競技順、成績速報、公式成績はすべてWeb上に掲載します。

○選手受付およびトレーナー受付

受付の流れは以下の通りです。

1. 手指消毒
2. マスク着用確認
3. Metell（アプリを表示してください）または健康チェック表2の確認
4. 検温（結果をMetellに入力または健康チェック表2に記入ください）
5. 新型コロナワクチン接種証明書（3回接種後2週間経過）もしくは新型コロナ検査陰性証明（PCR検査：来場72時間以内、抗原検査：来場24時間以内）の確認
6. スターティング・リストとの照合、ADカード発行

※本人確認証の確認を求める場合があります。学生証や運転免許証等を持参ください。

※通常よりも時間がかかることが予想されます。事前に記入すべき書類は記入漏れや間違いがないよう確認を徹底してください。

○競技に関する注意事項

1. 各課題での競技後、自分の成績を必ず審判に確認し、自分自身のパフォーマンスに対する判定に不服がある場合は、必ずその場で申し出ること。
※確認内容については案内（公式掲示板に記載）を参照のこと
2. アイソレーションエリアには、スマートフォン、携帯電話、ノートパソコン、タブレット以外にも、外部からの情報の受信もしくは外部への情報の送信が可能な Wi-Fi およびBluetooth 機能が搭載され



公益社団法人

日本山岳・スポーツクライミング協会

た電子機器（スマートウォッチ、ヘッドホン、イヤホン等）を持ち込むことはできません。必ず選手受付で主催者に預けてください。

○トレーナーへの注意事項

1. マスク着用をお願いします。
2. 対象選手の健康チェックに目を配るようお願いします。
3. 飲食物の共有はお控えください。
4. 手洗い等、考えうる予防対策のご協力をお願いします。
5. ケアは手袋着用推奨。ケアごとに交換ください。
6. ケアごとに、手洗い（手指の消毒）やうがい等、考えうる予防対策をお願いします。
7. ケアごとに、ベッドや各療法機器の消毒をお願いします。
8. タオル等はケアごとに取り換え、使い回しの無いようお願いします。
9. ケア中の会話は、必要最低限でお願いします。
10. 出来る限り、広い場所やスペースでケアを行ってください。
11. 決勝に限り、トレーナー活動を行う場合のみアイソレーションエリアに入場することが可能です。希望トレーナーは選手とともに選手受付へお越しください。

○JADAアウトリーチプログラム

大会期間中、会場内にJADA（日本アンチ・ドーピング機構）によるアウトリーチプログラムのブースを設置いたします。ぜひお立ち寄りください。

○その他

1. 選手は、マスクを競技中（コールゾーンでの待機中含む）・表彰式・インタビュー以外では常時着用してください。ただし、ウォームアップでウォールを登る際は着用しなくて構いません。
2. 競技終了後は必ず手指の消毒を行ってください。
3. 会場内は1・2Fともに土足禁止です。上履きと下足入れの袋をご持参ください。
4. 1Fアリーナでの飲食は、原則禁止です。（水分補給はOK、蓋つきの容器で持参すること）。
5. ゴミは各自で持ち帰ってください。特にマスク等は清掃スタッフへの感染リスクを高めることとなりますので絶対に会場内に捨てないでください。
6. 会場内の電源は使用しないでください。
7. 大声による応援は禁止とします。
8. 予選受付で配布されたADカードは、会場内では必ず携帯してください。
9. 健康チェックに関するデータ等は、大会終了後2週間感染の報告がないことを確認次第、廃棄します。

○最後に

今大会の開催にあたり多くの方々のご協力がありました。選手の皆様のさわやかな挨拶と素晴らしいパフォーマンスで大会を盛り上げていただければ幸いです。指導者の皆様にはユース大会に相応しい



公益社団法人

日本山岳・スポーツクライミング協会

選手の行動・マナー等のご指導をよろしくお願いいたします。大会スタッフ一同皆様を鳥取でお待ちしています。

以 上